

sangetsu

Joy of Design

日装連新聞

1月号 2018/平成30年 No.488

発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

年頭の御挨拶

日本室内装飾事業協同組合連合会

理事長

西浦 光



2018年(平成30年)の新年を迎え、夢と希望を願い、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は連合会の総力、つまり全国組合員5400社の力の結集があったことで日装連創立50周年記念式典の慶事を盛大に開催することができました。

のも、組合員の御支援があったはじめて成し得ることができたと思っております。

もちろん、自民党石破衆議院議員、公明党山口代表はじめ多くの国會議員の皆様、そして国交省毛利事

『勇氣・行動・責任・感動・感謝』を実践し 新しい時代を切り拓く

務次官を筆頭に国土交通省、経済産業省、厚生労働省の幹部の皆様、ま

た日本建設業連合会山内会長はじめ多くの関係団体の厚きご支援によりまして、成功裏に記念式典が挙行できましたことを、日装連を代表いたしまして衷心より厚くお礼申し上げます。

また昨年は、日本室内装飾事業協同組合連合会が、国土交通省・厚生労働省両省より大臣表彰を授与されました。日々の労苦が報われた思いがいたし、感謝の気持ちでいっぱいあります。

さて、昨年は新年早々に箱根駅伝

で青山学院大学の3連覇ではじまり、初場所では稀勢の里が日本人として19年ぶりに横綱に昇進となり大いに盛り上がりましたが……。1月には米國トランプ大統領が誕生し、安倍総理との2トップにより世界をリードするという雰囲気へ切り先

あります。自分たちの置かれた立場を自らの力で変える必要がありま

す。人口減少と急速な高齢化が地方経済を襲ってまいります。貴方の戦略が通用しなくなってきたのです。担い手不足が貴方から仕事を奪っていくことになるでしょう。

他人依存会社から、自力で、またはグループ集団(ホールディングス)で会社を経営していく、それこそが次世代(青年部)に課せられた使命であると考えます。

は自民党の圧勝で与党が安定多数を維持できましたことを歓迎したいと存じます。ただ残念な出来事は、日本の国技たる相撲で不祥事が発生して、横綱日馬富士の引退は大変残念に思う次第であります。大手企業の不祥事も相次ぎ、日本企業の信頼が損なわれて、信用信頼の回復が危惧される状況にあります。また、隣国北朝鮮は、原子爆弾の開発や多種多様なミサイル発射を繰り返してお

り、一触即発の状況下にあり、予断

を許さない時代に突入したと危惧するのは私だけでしょうか……? そうした中、我々日装連を取り巻く環境は、決して希望が持てる状況になったとは言いがたい、国会議員の先生や国土交通省をはじめ各官庁の皆様が我々の仕事に対して認知度を高め、理解を深めて組合員の地位向上のために機会を捉え、さまざまな要望や陳情等を繰り返し実行してまいりました。50周年式典におきまして、その成果の一端をご披露申し上げたと思っております。

これからは、組合員一人ひとりが自分から発信して、行動を起す時です。

平成30年度前期化粧フィルム工事作業技能検定がはじまります。組合員の皆様は国家検定に果敢に挑戦していただき、取得することが自企業の強みとなります。

日装連インテリアデコレーター(内装士)も試験内容が変わり、着実に厚生労働大臣認定をいただけるように前進を続けております。

また、今後ますますリフォーム工事(改修工事)の増加が予測されるなかで、今後一層必要度が増して

く『住宅リフォーム事業者団体』の国土交通大臣登録を、1日でも早くいただけるように各組合員に参画案内を通知したところであります。改修工事等を受注している内装仕上工事店は地方の方がかなり多いと考えています。地方経済の衰退と共に新築物件の減少が加速し、併せてリフォーム物件が増していくため、時代に即応した態勢づくりが重要であり、その一環として国土交通大臣登録を時代が求めており、一般消費者の信頼と安心を勝ち取るためには非

とも必要であります。

建設業界では担い手不足にどう対応していくか、日装連では働き方改革のラストチャンスと捉え、不逞転の覚悟で改革を進めると意気込んでおります。建設産業全体で取り組む重大事であり、今ここで働き方改革の導入に向けて全力投球しなければ時代の敗者になることでしょう。担い手確保・育成に向けた取り組みがすべての業種に必要です。若い人が入職しやすい環境をつくるために、技能労働者の処遇改善が重要ですが、標準見積書を提出し、法定福利費や必要経費を必ず元請けからいただくこと、適正な利益確保がなければ職方の処遇改善は不可能です。建設現場の『きつい・汚い・危険』の三悪から、新3K『給与が高い・休暇が取れる・希望が持てる』に変えるために『何が問題か・なぜ問題か・なぜ出来ないか』を元請けと共に考え下請けとして言うべきことははっきりと員申し、技能労働者の処遇改善の課題に挑戦していきましょう。

『施工協力会社がいなくては建物

はできない』ことを自覚して、『勇氣・行動・責任・感動・感謝』を実践することを願います。

結びに、全国の組合員とご家族の皆様、並びに関係各位の今年ますますのご隆盛とご健康を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたしま



filo

至福の時 憧れのスタイル

株式会社川島織物セルコン
http://www.kawashimaselkon.co.jp

広告のお問い合わせは販売促進グループまで
03-5144-3892 9:00AM~5:00PM (土、日、祝日、特別休日を除く)

PART OF LIXIL

ショールーム showroom

■東京ショールーム
〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-15
NBF豊洲ガーデンフロント6F
TEL:03-5144-3980

■大阪ショールーム
〒530-0011
大阪府大阪市北区大深町4-20
グランフロント大阪タワーA12F
TEL:06-6733-1310

■札幌ショールーム TEL.011-330-1777
■さいたまショールーム TEL.048-658-2312
■名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
■京都ショールーム TEL.075-330-0087
■福岡ショールーム TEL.092-452-8118

インテリア業界初の
「エコ・ファースト企業」
に認定されました。



2018年 年頭の御挨拶

建設業界における「働き方改革」に取り組む

国土交通省
土地・建設産業局建設市場整備課長

出口陽一氏



新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日本室内装飾事業協同組合連合会及び会員・関係者の皆様には、平素より国土交通行政の推進について、格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼

申し上げます。貴連合会は、50年余にわたり我が国の内装仕上工業界の健全な発展に貢献してこられました。とりわけ、登録内装仕上工事基幹技能者講習の実施や、インテリアデコレーター育成などの「一人づつ」に積極的取り組みに、社会保険への加入促進にも尽力いただいておりますことにつきまして

て、心から敬意を表する次第です。建設産業は、住宅や社会資本の整備・維持管理をはじめ、我が国の基幹産業として経済・社会の発展を支えています。皆さんが携わっておられる内装仕上工業界は、建築物の機能性と居住性を高める役割を果たすとともに、建築物のデザイン等に関するニーズが多岐にわたります。建設市場に

従事する方が長時間労働を行うことのないよう、週休2日の確保等を考慮した適正な工期の設定に取り組んでまいります。併せて、技能者の処遇改善を進めるため、適切な賃金水準の確保、社会保険への加入促進に引き続き取り組むとともに、技能者一人ひとりの就業履歴や保有資格を業界統一のルールで蓄積する「建設キャリアアップシステム」の構築に取り組んでまいります。国土交通省としては、本年秋の稼働に向け、業界の皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。また、建設業が今後も国民生活の向上や経済の持続的な成長に必要な役割を果たせるよう、技能者の教育・訓練等による人材育成等を通じた中小建設企業の生産性向上に向けた取組を進めてまいります。

貴連合会におかれましても、引き続きこれらの取組に御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。建設業は、住宅や社会資本の整備・維持管理をはじめ、我が国の基幹産業として経済・社会の発展を支えています。皆さんが携わっておられる内装仕上工業界は、建築物の機能性と居住性を高める役割を果たすとともに、建築物のデザイン等に関するニーズが多岐にわたります。建設市場に

「常識の打破」掲げ 抜本的改革目指す

一般財団法人 建設業振興基金
理事長

内田俊一氏



明けましておめでとうございます。平成30年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。昨年「建設産業政策2017+10」若い人たちに明日の建設産業を語ろうと「10年後を見据え、特に「働き方改革」については、長年の「常識の打破」という力強い言葉で、抜本的な変革への建

設業界の決意を促してまいります。あらゆる課題に目を背けることなく取り組んでいく国土交通省自身の姿勢が示されており今後の展開に大きな期待が持たれます。建設業振興基金は、本年も建設業担い手確保・育成コンソーシアム事業と建設労働者緊急育成支援事業を柱に、担い手の確保に組織をあげて取り組んでまいります。建設業担い手確保・育成コンソーシアム事業は最終段階を迎えます。この取り組みの中で築かれたところある各地の担い手育成基盤をより充実させ

ていくとともに、地域の建設業界全体の資産として将来にわたり持続的に活動していきける途を各地域連携ネットワークの皆さんと相談しながら検討してまいります。技術者制度については、若年者の活躍機会の拡充という視点から見直しが進められています。本財団の事業として、建設業の活性化に繋がる活用方策の検討を進めることについて関係者の理解を得ながら速やかに普及させていきたいと考えております。スタートダッシュが極めて重要なと考えておりますので、改めて皆様のご協力を

録基幹技能者が主任技術者への資格要件として認定されたことを追い風に、この制度の普及が一層進むことを期待しております。本財団が運営主体を任された建設キャリアアップシステムは、いよいよ今年から運用を開始します。日々腕を磨く技能労働者の努力をきちんと評価し、処遇改善に繋げるこの仕組みは、産業間の人材確保競争においても大きな武器となるものです。国土交通省等と連携し、産業全体の活性化に繋がる活用方策の検討を進めることについて関係者の理解を得ながら速やかに普及させていきたいと考えております。スタートダッシュが極めて重要なと考えておりますので、改めて皆様のご協力を

をお願いいたします。経済活動と暮らしを支える産業として担い手をしっかりと育てる、地域の守り手としていざというときに発揮できる力を蓄える。建設産業の取り組み課題は明確です。いずれも個々の企業の経営が安定してこそ成り立つものです。社員に給与と休暇を保障し、成果に見合う外注費をきちんと払う。この仕組みは、産業間の人材確保競争においても大きな武器となるものです。国土交通省等と連携し、産業全体の活性化に繋がる活用方策の検討を進めることについて関係者の理解を得ながら速やかに普及させていきたいと考えております。スタートダッシュが極めて重要なと考えておりますので、改めて皆様のご協力を

消費者本位の良質な商品・サービスを提供

経済産業省
製造産業局生活製品課長

杉山 真氏



あけましておめでとうございます。平成30年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。生活製品課は、昨年7月、課発足1年を機に、繊維行政を含め当課の行政を行う上での取組・考え方を整理した「取組方針」をとりまとめま

した。この取組方針では、「生活をよくする製品(生活の質の向上)」「消費者本位のものづくり」「適正な価格」「Connected Industries(ソリューション志向)」の4つの視点を掲げています。これは、繊維産業を含む生活製品産業は、人々の生活の質の向上に貢献できるという社会的意義を認識し、消費者本位の良質な商品・サービスをその価値に見合う適正な価格で提供すること

と、IoT等の新たな技術を活用しつつ、作り手と消費者、産地間や異業種間等のさまざまなつながりをもつて、ソリューション志向のものづくりを進めることが重要である、との考えに基づいて、当課としては、この方針の下で、①さまざまなつながりにより新たな付加価値を創出する「Connected Industries」②電子技術の機能により繊維の新たな可能性と市

場を創造する「スマートテキスタイル」、③通商交渉・二国間協力による国際市場環境整備、④新素材の性能評価を可能とする標準化、⑤新需要の開拓のための海外市場への展開、⑥産地の優れた素材や技術を国内でのものづくりに活かすサプライチェーンの再構築、⑦サプライチェーン内の適正取引を目指した商取引慣行の見直し等に取り組んでいくこととしています。また、上記の視点や

取組について、繊維業界の皆様方と双方向の対話・議論を進めながら、創意工夫を持って前向きかつ意欲的に取り組む事業者の皆様方をしっかりと支援していきたく考えています。日本のものづくりの中でも、繊維産業は高度な技術力と感性により、利便性、機能性において、あるいは、デザイン性、ファッション性、ストーリー性において、あるいは、ヘルスケア、スポーツ、エンカル等の観点において、国内外の消費者ニーズに対応した付加価値の高い商品・サービスを提供することにより、人々の生活の質の

向上や生活文化の発展に貢献できる重要な産業です。消費者のライフスタイルが多様化する中、最も消費者に近い立場であることも優れた感性と高い技術力を有する室内装飾産業が関連産業と連携し、安全・安心で消費者ニーズに即した居住空間の提供に貢献されることを期待します。当課としても、業界の皆様と意見交換を密にし、御理解と御協力を賜りながら、今後とも意義ある取組を進めてまいりたいと思っております。最後に皆様の御健康と御多幸を心から祈念いたしまして年頭の御挨拶とさせていただきます。

適正な防災ラベル 交付等に取り組む

公益財団法人 日本防災協会
理事長

丸山浩司氏



輝かしい平成30年の初春にあたり新年のお慶びを申し上げます。日装連の会員の皆様におかれましては、平素から当協会の事業に對しまして格別のご支援を賜っておりまして誠に厚く御礼申し上げます。

昨年は、夏から秋にかけて長引く天候不順に加えて毎週のように台風が国内に上陸し、豪雨などにより九州地方をはじめ各地に甚大な被害をもたらすなど自然災害の脅威を感じた年でありました。また、全国の火災の状況を見ると、ここ数年の発生件数は、前年度を下回る傾向にあります。火災による死者の発生状況では、高齢者の方々や体

になる方が、依然として高い傾向にあります。春先に実施される全国火災予防運動におきましても、防災品の普及促進が重点目標のひとつに挙げられており、さらなる火災被害軽減を図るために防災品の認知度を上げることが求められております。このような中、当協会

きのご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。最後に、本年が災害の少ない平穩な年となりますように、また日装連の益々のご発展と会員の皆様のご多幸ご健勝を心からお祈り申し上げます。

日装連のキャラクターマーク
インテリア・TORI・KAERU
日本室内装飾事業協同組合連合会



人材開発行政のさらなる推進に取り組む

厚生労働省
人材開発統括官付参事官(能力評価担当)

瀧原章夫氏



新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。平成三十年の年頭に当たり、改めて皆様方への感謝、ご協力に心より感謝申し上げます。

内装仕上げ施工職種に「技能検定試験」につきましても、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

建設業の未来に向けた取組について

建設業の復興
東日本大震災の復興工
事や東京オリンピック・
パラリンピックの開催
熊本地震災害等、度重
なる各地域における自然
災害への対策、更新時期
を迎える老朽化した社会
基盤整備といった国家的
課題が急務となつてい
ますが、少子高齢化が
大きな社会問題となる
中で、工事の中心を担
う

才賀清一郎氏



平成30年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は、一般社団法人建設産業専門団体連合会の活動に対し、ご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

インテリア解体新書

インテリア文化研究所 本田榮二



現代は「不確実性の時代」と言われるように何事も予測が難しい。気候に関して世界各地で異常気象が頻発し、常識では考えられない酷暑と極寒が発生するようになった。このような状況下、住宅の省エネ対策が注目されている。私たちは「窓の省エネ対策」は夏季の独占物と思いがちだが冬場も重要である。なぜなら夏場同様冬場の寒気も窓からの侵入比率が最も大きいからだ。窓から

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

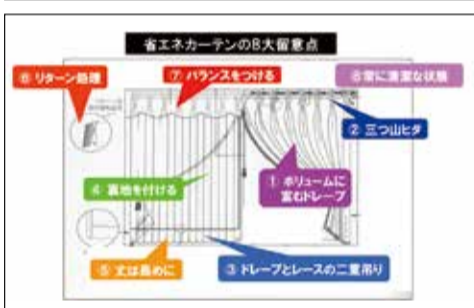
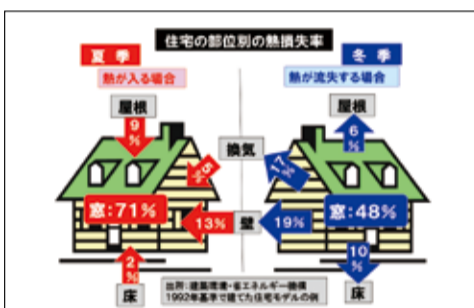
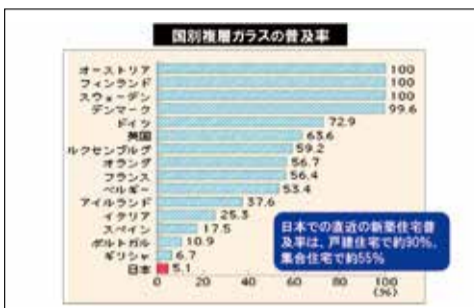
カーテンの省エネ対策

遠山金四郎の袴のように丈が長いのは見苦しいという発想からだ。「美しさ」に関する価値観の違いだけに無理強いはいませんが、効果がある事は覚えておくべきである。最後に8点目は、常にカーテンを清潔に保つ

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。



平成30年前期にスタートする技能検定「内装仕上げ施工・化粧フィルム工事作業」に向けて、技能検定委員を養成する「日装連技能検定委員候補者養成講習会」が、埼玉県(12月15日)、および仙台会場(12月20日)にて実施された。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

日装連技能検定委員候補者養成講習会 埼玉会場、仙台会場で開催

平成30年前期にスタートする技能検定「内装仕上げ施工・化粧フィルム工事作業」に向けて、技能検定委員を養成する「日装連技能検定委員候補者養成講習会」が、埼玉県(12月15日)、および仙台会場(12月20日)にて実施された。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

常任理事会

「住宅リフォーム事業者団体登録」
一般社団法人化への取り組みを承認

日装連は、12月18日13時より、日装連会議室において、常任理事会を開催した。西浦理事長の挨拶の後に報告事項から審議に入った。

報告事項は、現在のラベル支給枚数等についてであった。ラベル類の12月18日現在での支給枚数の報告が行われ、防災ラベルは12月に入っても好調な数字が続く上期の不調を補っていること、壁装ラベルは前年比100%以上が続いており、全体的にみれば3ラベル合計で前年比100%以上となっていること、前年比98%と設定した今年度の計画を下回っていることが報告された。

続いて、4年前に国土交通省土地・建設産業局長であった、その後国交審議官になられ、現在内閣府の政策参与である佐々木基氏から西浦理事長宛ての、日装連五十周年記念式典での御礼の手紙が披露された。

続いて審議事項は化粧フィルム工事作業の今後の展開について、五十周年記念行事の収支決算の最新内容について、住宅リフォーム事業者団体登録の進捗状況について、来年度の常任理事会、委員会の日程について等、まず化粧フィルム工事

作業の今後の展開については、事務局から資料に基づき説明が行われた。

11月15日、および22日に全国組合理事長宛てに送られた、化粧フィルム工事作業の平成30年前期の検定試験への取り組み依頼、12月7日に行われた全国ブロック会長への同資格の説明会、12月8日に行われた化粧フィルムメーカー5社への説明会、日装連新聞に試験問題が公表されたこと、全国6カ所で行われる技能検定委員候補者養成講習会のお知らせ等の報告が行われ、平成30年前期に行われる予定の検定講習会に関する連絡が49組合にあまねく届くように行われたことが報告された。

続いて五十周年記念誌の完成見本がメンバーに回覧され、了承された。引き続き、記念誌送付の封筒等の費用が増加したため、五十周年記念行事の収支決算が訂正され、これも了承された。

住宅リフォーム事業者団体登録の進捗状況については、現在20件ほどの会社から「日装連リフォーム会員」への申し込みがあるが、12月22日の締め切りを待って、来年早々に一般社団法人化への取り組みを行う計画であることが報告され、承認された。

続いて事務局より提出された理事会・委員会開催日程表に基づき、来年度の常任理事会、理事会、各委員会の開催日程がすべて決定された他、事務局から、今まで女性2人体制で行ってきた防災ラベルと壁装ラベルの受発注を、来年より女性1名で行うことになったと報告がありました。

また翌19日の経産省、厚労省、国交省、日建連等への挨拶の順番等の確認が行われた。

最後に事務局より、床仕上げ施工科テキストのフランスチック床材編の改訂についての提案が行われ、委員会のメンバー、および来年1月22日の第1回委員会の開催、そのあと3、4回の委員会を経て、来年秋までに厚労省の認定を得たいとの計画が承認された。

次回の常任理事会は、来年2月1日開催を確認して閉会した。

【出席者】
西浦光 理事長、香川川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、金本幾夫(事務局長、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

2018 謹賀新年

平成30年

公益財団法人 日本防災協会

理事長 丸山浩司

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町四一五
F 電話 (03) 33246111
A X 電話 (03) 33271166

日本クリーナーズ防災協会

理事長 武井秀夫

〒183-0056 東京都府中市寿町三一三
F 電話 (042) 3641722
A X 電話 (042) 3641725

一般社団法人
日本インテリアアブリックス協会

会長 吉川一三

〒105-0013 東京都港区浜松町二一三
F 電話 (03) 34331451
A X 電話 (03) 34331786

インテリアフロア工業会

会長 永嶋元博

〒105-0003 東京都港区西新橋三一九
F 電話 (03) 35781126
A X 電話 (03) 35781250

株式会社 岩崎貞三商店

代表取締役 岩崎信一郎

〒590-0011 大阪府堺市堺区香ヶ丘町四一四
F 電話 (072) 2281711
A X 電話 (072) 2281711

ウォールボンド工業株式会社

代表取締役 松下真一郎

〒370-0603 群馬県邑楽郡邑楽町中野一三〇
F 電話 (0276) 881268
A X 電話 (0276) 881268

株式会社 川島織物セルコン

代表取締役 山口進

〒601-1192 京都府京都市左京区静海市原町二六五
F 電話 (075) 7411411
A X 電話 (075) 7411438

株式会社 サンゲツ

代表取締役 安田正介

〒451-8575 愛知県名古屋市中区西区幅下一四一
F 電話 (052) 5641311
A X 電話 (052) 5641319

シンコール株式会社 東京本社

代表取締役 池田皖偉

〒158-0093 東京都世田谷区上野毛一七七一
F 電話 (03) 37051123
A X 電話 (03) 37051234

シンコールインテリア株式会社

代表取締役 西村陽介

〒106-0031 東京都港区西麻布一四一
F 電話 (03) 34041818
A X 電話 (03) 34041358

住江織物株式会社

代表取締役 吉川一三

〒542-8504 大阪府大阪市中央区南船場
F 電話 (06) 62511120
A X 電話 (06) 62511787

タキロンマテックス株式会社

代表取締役 谷口充生

〒108-6030 東京都港区港南二一五
F 電話 (03) 57811811
A X 電話 (03) 57811811

田島ルーフィング株式会社

代表取締役 田島国雄

〒101-8575 東京都千代田区岩本町三一七
F 電話 (03) 58211111
A X 電話 (03) 66311045

立川ブラインド工業株式会社

代表取締役 立川光威

〒108-8334 東京都港区三田三一三
F 電話 (03) 54841600
A X 電話 (03) 54841600

株式会社 龍村美術織物

代表取締役 龍村清

〒604-8101 京都府京都市中京区
F 電話 (075) 2111530
A X 電話 (075) 2111530

トソー株式会社

代表取締役 大槻保人

〒104-0033 東京都中央区新川一四一
F 電話 (03) 35521587
A X 電話 (03) 35521378

東リ株式会社

代表取締役 永嶋元博

〒664-8610 兵庫県伊丹市東有岡五二二
F 電話 (06) 64921133
A X 電話 (06) 64921133

トキワ産業株式会社

代表取締役 竹内晴彦

〒140-0002 東京都品川区東品川三一八
F 電話 (03) 34721300
A X 電話 (03) 34721300

株式会社 ニチベイ

代表取締役 福岡勇之輔

〒103-0027 東京都中央区日本橋三一五
F 電話 (03) 32721592
A X 電話 (03) 32721592

株式会社 美柳

代表取締役 鍵和田朋幸

〒164-0012 東京都中野区本町二四八
F 電話 (03) 33731731
A X 電話 (03) 33731731

ヤヨイ化学販売株式会社

代表取締役 二口真

〒174-0042 東京都板橋区東坂下一〇一
F 電話 (03) 59391841
A X 電話 (03) 59391841

吉野石膏株式会社

代表取締役 須藤永作

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三一三
F 電話 (03) 32141509
A X 電話 (03) 32141509

リック株式会社

代表取締役 松本涉

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町
F 電話 (06) 62451239
A X 電話 (06) 62451239

リリカラ株式会社

代表取締役 山田俊之

〒160-8315 東京都新宿区西新宿七一五
F 電話 (03) 33661782
A X 電話 (03) 33661782

ルノン株式会社

代表取締役 種戸一嗣

〒141-0031 東京都品川区西五反田二一三
F 電話 (03) 34921734
A X 電話 (03) 34921734

ロンシール工業株式会社

代表取締役 大村朗

〒130-0021 東京都墨田区緑四一〇
F 電話 (03) 56001189
A X 電話 (03) 56001189

北から南へ
組単連装日
レポート

Dec. 2017
12

北海道ブロック

7日 日装連化粧フィルム工事作業説明会に五十嵐理事長が出席。
8日 内装士・教育資格委員会に渡邊内装士・教育資格委員長が出席。

東北ブロック

8日 内装士・教育資格委員会に小林理事長が出席。
13日 防火壁装及び防災講習会。3名が出席。
20日 日装連技能検定制度委員者養成講習会(化粧フィルム工事作業(仙台市)に杉本氏、對馬氏、沼田理事の3名が出席。

青森

25日 日装連インテリアデコレーター試験。3名が合格。
同日 青装協ニュース12月号発行。

岩手

1日 新年会案内、住宅リフォーム事業者登録についての案内を組合員に送付。
20日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員者養成講習会。

宮城

8日 宮城県職業能力開発協会と打合せ。菊池理事長、佐々木副理事長が出席。
20日 化粧フィルム工事作業日装連技能検定制度委員者養成講習会。菊池理事長、検定制度委員候補者3名が出席。

秋田

8日 能力開発協会主催技能伝承意見交換会に森氏、小松氏が出席。
15日 三役会議を開催。

山形

20日 化粧フィルム技能検定制度委員者養成講習会(仙台市)を森氏、小松氏、深澤氏が受講。
29日 1月5日 年末年始休暇。

茨城

6日 第180回理事大会を開催。野口理事長他6名が出席。議題・事業並びに会計報告。日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員の選任について。住宅リフォーム事業者登録に向けたリフォーム業者募集・推薦について。東北ブロック会議についての報告他。
20日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員者養成講習会に野口理事長、野口副理事長、齋藤理事、後藤幹事の4名が出席。

福島

6日 防災業務講習会(郡山会場)を開催。講師・梅原理事。23名が受講。
7日 防災業務講習会(いわき会場)を開催。講師・飛田理事。15名が受講。
8日 防災業務講習会(会津会場)を開催。講師・角田副理事長。13名が受講。

関東ブロック

15日 防災業務講習会(福島会場)を開催。講師・本田理事長。27名が受講。
16日 県北支部支部会兼忘年会を開催。議題・支部新年会について。
18日 県北支部青年部忘年会を開催。
20日 技能検定制度委員候補者養成講習会(仙台会場)に滝田氏、本田氏、落合堂氏が出席。
同日 県職業能力開発協会と技能検定制度委員者養成講習会「化粧フィルム工事作業」実施にむけて協議。本田理事長、川上専務理事が出席。

茨城

15日 日装連化粧フィルム検定制度委員候補者養成講習会。5名が参加。
18日 化粧フィルム工事作業に関する趣旨。茨城県職業能力開発協会に連絡・確認。
22日 富山理事長・増淵理事相談役と年末年始行事打ち合わせ。
26日 茨城県中小企業団体中央会へ富山理事長と年末年始挨拶。

栃木

13日 栃木県中小企業団体中央会特別講習会に上田孝治理事長、坪山明弘・関本順一副理事長が出席。
15日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員者養成講習会。講師・渡邊望氏。治田副理事長、高橋理事が参加。
20日 日装連より、中央技能検定制度委員候補者養成講習会(カーペット系)の講師として、木副理事長が出席。
21日 群装協三役会に久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、小林等副理事長が出席。
26日 群装協創立45周年記念事業第7回記念事業委員会に久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、小林等副理事長が出席。

群馬

3日 一般社団法人日本内装工芸士会連合会理事会に久保田理事長、青木副理事長が出席。

埼玉

7日 第7回理事大会を開催。議題・平成29年度事業計画について。青年部活動報告他。出席者9名、欠席7名。
同日 技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。渡邊技能委員長が出席。
8日 青年部忘年会。角田理事長、青年部会長20名が参加。
14日 日装連関係団体との懇親会。角田理事長が出席。
15日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会。関東、北信越、中部地域より53名が参加。講師・渡邊望氏(群馬県室内装飾事業協同組合)。渡邊副理事長、熊坂理事、本木理事、鎌田技能士、事務局が出席。
16日 埼玉協東ブロック会。4名が出席。
18日 日装連常任理事会。角田理事長が出席。
22日 埼玉協北ブロック会。7名が出席。

千葉

1日 組合員、賛助会員親睦会。講話。一部・建築士が考える内装業界と「事業活性化」。講師・株式会社・スタイル建築研究所代表小島広行氏(一級建築士)が出席。
同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。
28日 仕事納め。

東京

5日 流通研究会開催。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。
22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。
同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。
28日 仕事納め。

神奈川

1日 神奈川県団体中央会冬季役員懇話会に渡邊理事長が出席。
15日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会に長澤理事、矢島理事、田子氏が参加。
20日 三役会会議開催。内容・次回理事会上程議題の確認。渡邊理事長他4名が出席。
5日 流通研究会開催。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。
22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。
同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。
28日 仕事納め。

二多摩

5日 日本クリーナーズ防災協会懇親会。2名が出席。
13日 増改築相談員講習会。9名が受講。
22日 理事会を開催。理事10名、監事1名が出席。
同日 神奈川県団体中央会冬季役員懇話会に渡邊理事長が出席。
15日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会に長澤理事、矢島理事、田子氏が参加。
20日 三役会会議開催。内容・次回理事会上程議題の確認。渡邊理事長他4名が出席。
5日 流通研究会開催。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。
22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。
同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。
28日 仕事納め。

北信越ブロック

5日 職業能力開発協会促進大会に樋浦理事長が出席。技能競技大会入賞・プラスチック系1級石原久氏(ひうら室内)が出席。
6日 忘年会を開催。13名が参加。
8日 内装士・教育資格委員会に樋浦理事長が出席。
15日 化粧フィルム講習会に衣川理事、藤田寛嗣氏の2名が参加。

富山

11月29日 登録内装士工事基幹技能者講習会会場。富山県組合より9名参加。
7日 技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。宮崎理事長が出席。
8日 富山県建設専門工事業体協議会全体会議。宮崎理事長が出席。
同日 富山支部・賛助会との忘年会を開催。23名が参加。
12日 基礎級カーテン工事技能検定制度委員候補者養成講習会。3名が出席。内容・日装連技能検定制度委員候補者養成講習会について。一人親方特別加入団体について。
12日 執行部打合せ。河島理事長、橋本副理事長が出席。内容・日装連技能検定制度委員候補者養成講習会について。一人親方特別加入団体について。
28日 仕事納め。

山梨

15日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会に桜井理事長、水澤理事、渡邊理事、倉持理事、都丸理事の計12名が出席。
28日 仕事納め。

新潟

5日 職業能力開発協会促進大会に樋浦理事長が出席。技能競技大会入賞・プラスチック系1級石原久氏(ひうら室内)が出席。
6日 忘年会を開催。13名が参加。
8日 内装士・教育資格委員会に樋浦理事長が出席。
15日 化粧フィルム講習会に衣川理事、藤田寛嗣氏の2名が参加。

福井

8日 福井県中小企業団体中央会組合事務局代表者研究会に須賀原専務理事が出席。
13日 福井県技能士会連合会理事会に岡山副理事長が出席。
同日 福井県技能士会連合会理事会に須賀原専務理事が出席。
同日 福井県技能士会連合会理事会に須賀原専務理事が出席。

福井

19日 「いんてりあ福井」編集委員会。音氏事務局員が出席。
同日 建専連第8回理事会、第7回活性化委員会。岡山副理事長出席。
同日 福井県中小企業団体中央会理事會。石井理事、野尻相談役、岡山名誉組合員が参加。

岐阜

7日 日装連ブロック長会議に中部ブロック長河島理事長が出席。内容・技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 日装連ブロック長会議に中部ブロック長河島理事長が出席。内容・技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会。岡山副理事長出席。

愛知

1日 愛知連技能士会に佐藤副理事長が出席。
6日 第1回理事選考委員会。内容・理事定数の件。理事選考方法。同日 理事年末懇親会を開催。21名が出席。
7日 日装連化粧フィルム工事作業事前説明会。内容・平成30年度前期より開始予定の化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会について。一人親方特別加入団体について。
8日 日装連内装士・教育資格委員会。内容・内装士受験者の合否判定及び、化粧フィルム工事作業技能検定制度の進捗状況。石田理事が出席。
12日 ゴルフコンペ開催。組合員・メーカー合わせて14名が参加。

石川

21日 第45回石川の技

中部ブロック

15日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会に長澤理事、矢島理事、田子氏が参加。
20日 三役会会議開催。内容・次回理事会上程議題の確認。渡邊理事長他4名が出席。
5日 流通研究会開催。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。
22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。
同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。
28日 仕事納め。

岐阜

7日 日装連ブロック長会議に中部ブロック長河島理事長が出席。内容・技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 日装連ブロック長会議に中部ブロック長河島理事長が出席。内容・技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会。岡山副理事長出席。

福井

8日 福井県中小企業団体中央会組合事務局代表者研究会に須賀原専務理事が出席。
13日 福井県技能士会連合会理事会に岡山副理事長が出席。
同日 福井県技能士会連合会理事会に須賀原専務理事が出席。
同日 福井県技能士会連合会理事会に須賀原専務理事が出席。

山梨

15日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会に桜井理事長、水澤理事、渡邊理事、倉持理事、都丸理事の計12名が出席。
28日 仕事納め。

新潟

5日 職業能力開発協会促進大会に樋浦理事長が出席。技能競技大会入賞・プラスチック系1級石原久氏(ひうら室内)が出席。
6日 忘年会を開催。13名が参加。
8日 内装士・教育資格委員会に樋浦理事長が出席。
15日 化粧フィルム講習会に衣川理事、藤田寛嗣氏の2名が参加。

福井

8日 福井県中小企業団体中央会理事會。石井理事、野尻相談役、岡山名誉組合員が参加。

岐阜

7日 日装連ブロック長会議に中部ブロック長河島理事長が出席。内容・技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 日装連ブロック長会議に中部ブロック長河島理事長が出席。内容・技能検定制度委員候補者養成講習会「化粧フィルム工事作業」説明会。富山県組合より9名参加。
7日 日装連化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会。岡山副理事長出席。

愛知

1日 愛知連技能士会に佐藤副理事長が出席。
6日 第1回理事選考委員会。内容・理事定数の件。理事選考方法。同日 理事年末懇親会を開催。21名が出席。
7日 日装連化粧フィルム工事作業事前説明会。内容・平成30年度前期より開始予定の化粧フィルム工事作業技能検定制度委員候補者養成講習会について。一人親方特別加入団体について。
8日 日装連内装士・教育資格委員会。内容・内装士受験者の合否判定及び、化粧フィルム工事作業技能検定制度の進捗状況。石田理事が出席。
12日 ゴルフコンペ開催。組合員・メーカー合わせて14名が参加。

石川

21日 第45回石川の技



北海道組合

平成30年の最初に登場したたけは、北海道という全国一のエリアをカバーする北海道インテリア事業協同組合だ。今回の取材に合わせ

五十嵐幸雄理事長(株)アイビーエス、大縄雅義副理事長(株)三雅商会、石川泰博副理事長(株)石川芳一商店、渡邊勲専務理事(渡辺装飾)

建設・内装市場は活況だが 人手不足、施工単価アップで収益圧迫

まずは北海道の建設・内装市場の動向であるが、当然ながらあれだけの広大なエリアのため地域ごとに違いはあるものの、経済の中心である札幌をはじめ、北海道新幹線の開通で盛り上がった函館、さらには帯広、旭川、北見も含めて全般的に市況は良いという。



写真上が北海道組合の三役の皆さん。前列中央が五十嵐理事長。写真右は取材日に合わせて行われた三役会の様子

(株)の三役に札幌市内のホテルにお集まりいただいた。

ご承知の通り、北海道は広大で、例えば函館市に拠点を構える五十嵐理事長には、この日のために4時間以上かけて来ていただいた。こうした距離感が、他県とは異なる組合運営の難しさ、あるいは情報入手、情報共有の困難を生じさせている。そうした環境下で活動している北海道組合の現状を語っていただいた。

金額が上昇したとしても、それを吸収できない現場も増えています。仕事を減らざるを得ない状況ですね」と五十嵐理事長は語る。

かつての北海道の内装市場は、プロカーの手法が横行していたそうだが、現在はそれに代わ

組合の存在感を高めるため ラベル運用の改革実施

こうした現状を打開するためには、組合の認知度と存在感を高めていくことが不可欠だと語る五十嵐理事長。その一環として昨年より取り組んでいるのが防災・防火壁装ラベルの運用改革だ。

現在、組合員を対象に、ラベルの意義や運用方法などを、講習会等を通じて改めて教育しているほか、これまで問屋も組合員としてラベルを発行してきたが、不正流用の可能性があることから問屋への発行を停止した。また運用を厳格化した一方、昨年より新たにラベル会員制度を発足した。

「例えば年に1回だけラベルが必要という事業者もいると思いますが、そのために組合員になるというのではハードルが高すぎます。そういう事業者のためにラベル会員制度を発足しました。ニーズは高かったようで、初年度で50社を超える入会がありました」

今後は、さらにラベル会員の増強を図るとも

って建材会社がトータルで受注し、それを問屋やメーカーが支援するケースが多くなっている。その場合、特に大型物件の多い札幌市内は顕著だそうだが、工程管理がうまくいかず、最後の最後に職人を総動員して納めることになる。そうなれば

課題は情報収集と情報共有 日装連には素早い情報提供を期待

さて、これら組合活動を積極的に進めるには、何と云っても情報が不可欠だが、現実には北海道にはなかなかタイムリーに情報が入ってこないという。

「北海道組合は、一組合であるとともに一プロックでもありますが、一組合として活動しつつ、ブロックとしても事業を行うには負担が大き



講習会の様子



技能検定トライアル風景

市場全体として職人が足りなくなり、施工単価の相場も上昇してしまう。

また、法定福利費の請求問題も、現状は元請企業に請求しているが、多額の組名目としては支払いに応じてもらっても総額として値引きされるという状況にあり、収益圧迫の要因となっている。

「今のような状態では、職人の育成はできません。メーカーも問屋も現状を認識していただき、販売先をしっかりと選別するなど市場構造を改革させ、三者が一緒になって職人を育成できる環境をつくっていくことが必要だと思っています」

日装連との情報共有がうまくできていません。昨年の足場組立特別講習のような重要な情報でも入ってこないのが遅れがちで、今回の化粧フィルムも同じような状況に陥っています。この点を何とか改善していただきたいと、日装連にはお願しいたいと思っています」

こうした状態は北海道組合内部でも同様だ。北海道組合は札幌、旭川、帯広、函館、十勝、北見、釧路という7つの支部で構成されているが、冒頭で紹介した通り、函館の五十嵐理事長が組合本部のある札幌に自動車で行くのに4時間を要し、あるいは函館から旭川は7時間、釧路までは何と11時間もかかるそう。そういう距離感では各支部が一組合のような存在となるため、組合員同士の交流は支部単位が中心となり、青年部も支部が主体となっている。各支部の代表が集まる理事会は年2回の開催が精一杯で、そうなれば情報共有も意識しにくい。

「支部ごとでは交流も活発ですが、北海道組合全体となると、どうしてもうまくいきません。それを改善するためには、まずは北海道の中心地であり、中央ともアクセスも良い札幌支部から理事長を輩出する必要があります。この10年間、札幌支部から理事長が出ていません。次の改選時にはそのようにしたいと考えています」

「とにかく、このような特殊な地域性をご理解いただき、少しでも早く情報をいただけるようお願いいたします」と日装連に強く要望する五十嵐理事長。特殊な環境の中で、組合運営、および北海道の内装市場の改善に奮闘する北海道組合であった。

創造力をかき立てる全403点

2017-2019 FLOOR TILE

NEW RELEASE

同時発売

腐敗等防止ビニル床タイル OT vol.7

かんたんリフォームタイル リフォルタ vol.2

sangetsu 株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

Joy of Design

TOLI

GA-100はおかげさまで 35周年 累計販売1.7億㎡

LONG LIFE DESIGN

THE NEW GA-100

タイルカーペット新時代、はじまる。

安心 公共建築工事標準仕様書の第一種規格目付水準をクリアした安心品質。

多彩 計135アイテム(編組タイプ、織付タイプを含む)

清潔 1982年発売以来の、汚れに対するフッ素系樹脂による防汚加工を継続。

東リ株式会社 http://www.toli.co.jp

35年の節目を迎えたタイルカーペットGA-100が、新柄・新色52アイテムを加え、さらに充実したラインアップに!